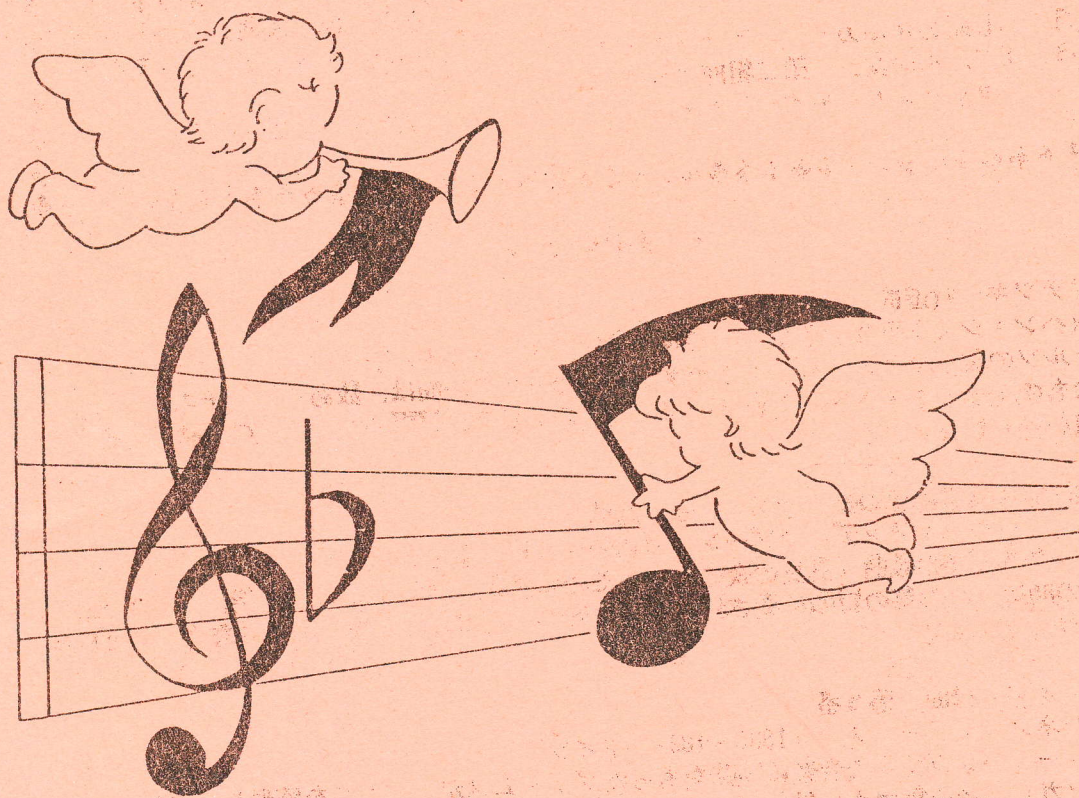


昭和61年度 卒業生を送る会

～ 神戸大学交響楽団をむかえて ～



と き 昭和62年 2月21日 (土) 10:30 ～

と ころ 小野市民会館 大ホール

兵庫県立小野工業高等学校

-

- 二

ヨハン・シュトラウスⅠ世 (1804～1849 オーストリア)



フェリックス・メンデルスゾーン (1805~1847 ドイツ)

...

ヨハネス・ブラームス (1833~1897 ドイツ)



アントン・ドヴォルザーク (1841~1904 チェコスロバキア)

ブラームスを尊敬していたと言われるドヴォルザークが、彼の「ハンガリー舞曲集」を意識し、スラブ民族の民謡や民族舞曲をもとに作曲したのがこの「スラブ舞曲集」です。やはり最初はピアノ連弾用だったのを、のちに管弦楽に編曲しています。

♪ ヘイ・ジュード

ポール・マッカートニー (1942～ イギリス)

ビートルズのナンバーの中でも最も親しまれている曲の一つでしょう。ジョン・レノンの作詞、マッカートニーの作曲で、1968年に発表されました。「イエスタデイ」や「レット・イット・ビー」を並ぶ二人の代表作です。

♪ シンコペーティッド・クロック

ルロイ・アンダーソン (1908～1975 アメリカ)

正確に時を刻むのに飽きた時計が、モダンなリズムを刻み出す様子を描いたユーモラスな作品です。4小節ごとにシンコペーションを繰り返すウッドブロックによるリズムで時計の刻みを表わし、途中目覚ましのベルを模した旋律をはさみながら、最後に時計の壊れる音で楽しく終わります。

♪ ストランジャー・イン・パラダイス

アレクサンドル・ボロディン (1833～1887 ロシア)

ミュージカル「キスマット」の主題曲として使われた曲で、トニー・ベネットによりヒットしました。この曲のテーマとして使われているのは、19世紀ロシアの作曲家ボロディンの作品「だったん人の踊り」の中でオーボエにより奏されるメロディーで、それをうまく生かした大変美しい曲としています。

♪ かじ屋のポルカ

ヨハン・ヨーゼフ・シュトラウス (1827～1870 オーストリア)

金庫メーカーの二万個製造記念の花火大会の際に作曲されました。この題名は、ドイツ語では花火大会もかじ屋も Feuerfest (火の祭り) と呼ぶために、かじ屋の仕事である金庫作りと花火大会をひっかけたものです。トンテンカンと仕事をするかじ屋さんの様子が浮かんできませんか。なお、ポルカとは、二拍子の速いチェコの舞曲のことです。

♪ 「アルルの女」 第二組曲より ファランドール

ジョルジュ・ビゼー (1838～1875 フランス)

フランスの文豪ドーデの同名の戯曲の劇音楽として作曲されました。今日では、その中から作曲者と親友のギローが四曲ずつ選んで大管弦楽用に編曲した二つの組曲がよく演奏されます。「ファランドール」は第二組曲の四曲目にあたり、劇中では村人の踊りに使われる大変華やかな曲です。

「楽団対」をも 神戸大学交響楽団 プロフィール

わが国でも有数の、70年を越える歴史を誇る学生オーケストラです。団員は、現在百名を数え、関西を代表するアマチュアオーケストラとして着実な歩みを続けています。言うまでもなく、メンバーは全員学生ですから、練習時間・場所・経済面など、多くの問題を抱えていますが、若さどバイタリティーで克服しています。年二回のコンサートのほか、地域音楽祭への賛助出演や、小・中・高校生を対象とした音楽観賞会など、幅広く活動しています。なお、本年7月4日には神戸文化ホールにおいてブルックナーの交響曲4番ほかのプログラムにより、サマーコンサートを予定しています。